



9月3日 Sten Bunne 特別講演のご案内

ゲストスピーカー 樋口恵子先生

後援：スウェーデン大使館、豊島区

拝啓

盛夏の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

スウェーデンは福祉先進国として、人格を尊重する福祉理念を反映し、全ての人々に同じ目線で行われてきたケアや教育の理念や方法が、子ども・障がい者・高齢者や家族の方々を包みこむようになりました。

今回の特別講演では、この平等の理念の元に生まれた音楽を活用するケア『ブンネ・メソッド』をご紹介します。そしてブンネ・メソッドを評価し普及下さった豊島区長 高野之夫様のご挨拶や、川崎市の福祉製品を認証する機関 かわさき基準推進協議会の会長 伊東弘泰様よりご挨拶を頂きます。最後に NPO 法人高齢社会をよくする女性の会の理事長 樋口恵子様よりゲストスピーカーとしてスウェーデンの福祉へのご感想などのお言葉を頂きます。

ブンネ・メソッドは音楽をツールとして人の身体的・精神的・社会的な活性化を目的にした幼児教育・高齢者ケアの手法です。特徴はブンネ楽器を使用して、どなたでも参加できるという点です。音楽の知識の有無に関わらず簡単に習得し、実施することができます。ブンネ・メソッドは、子どもや高齢者が主体となって行える『参加型の音楽ケア』です。

音楽は、年齢を問わず皆が好きなものと言ってよいのではないのでしょうか。保育園でも、高齢者の現場でもよく歌われたり、聞こえてくるものです。しかし一般的に、「音楽の指導は長い年月をかけて専門の勉強を積んだ音楽家が行うもの」と多くの人たちが思い込んでいます。音楽の経験がない方が、音楽を活用して、小さいお子さまの成長を支え、高齢者の方の身体維持や認知症予防を行なえるとは考えたこともないかも知れません。ブンネ・メソッドは、あなたの音楽の扉を開きます。分かりやすい方法論で、操作しやすい仕組みのギター、フルート、チャイムバーやミニベースを用い、約2歳児から始められます。認知症になった方でさえグループで音楽活動をすることができます。

今回主催者となっている Bunne Japan 株式会社は、日本の現場のスタッフを具体的な研修システムで育成しています。ブンネ・メソッドにご興味のある方・将来保育や高齢者の現場で導入をご検討している方は、是非ブンネ・メソッドの創始者であるステン・ブンネ特別講演にお越し下さい。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

敬具

Bunne Japan 株式会社 代表取締役 ヨアキム カウト





参加者プロフィール（順不同）

樋口恵子（ひぐち けいこ）

東京大学文学部美学美術史学科卒業・東京大学新聞研究所本科修了後、時事通信社・学習研究社・キヤノン株式会社を経て、評論活動に入る。「女性と仕事の未来館」初代館長、内閣府男女共同参画会議議員、厚生労働省社会保障審議会委員、男女共同参画会議委員、社会保障国民会議委員、などを歴任。現在、評論家・NPO法人「高齢社会をよくする女性の会」理事長・東京家政大学名誉教授・「高齢社会NGO連携協議会」代表（複数代表制）。消費者庁参与。著書『私の老い構え』（文化出版局）「女一生の働き方（BBからHBへ）」（海竜社）「大介護時代を生きる」（中央法規）など



高野 之夫（たかの ゆきお）

昭和12年12月25日生 豊島区に生まれる。

豊島区立池袋第五小学校卒業

昭和35年3月、立教大学経済学部経済学科卒業

昭和58年5月～平成元年6月、豊島区議会議員

平成元年7月～平成11年3月、東京都議会議員

平成11年4月、豊島区長に就任

趣味:絵画(クレヨン水彩) 読書 スポーツ観戦、愛読書:歴史物



伊東 弘泰(いとう ひろやす)

1歳の時、小児マヒにかかり右脚が不自由。1966年、早稲田大学商学部卒業。同年4月、障害者の自立と社会参加、雇用・就労の拡大を目的とする日本アビリティーズ協会（現・NPO法人日本アビリティーズ協会）創設。同年6月、障害者による障害者のための会社として株式会社日本アビリティーズ社（現・アビリティーズ・ケアネット）設立、社長に就任。1987年、総理大臣表彰。2001年、デンマーク王室ヘンリック皇太子栄誉章、デンマーク企業家連盟ディプロマ受賞。2004年より早稲田大学客員教授、2012年定年退職。

特定非営利活動法人日本アビリティーズ協会 会長、川崎市・かわさき基準推進協議会会長



Sten Bunne(ステン ブンネ)

人間の成長と発展をうながす道具としての音楽—この仕事に携わり 35年間の経験を持つ氏は、スウェーデンの音楽療法の分野において第一人者の位置を保持しています。またヨーテボリ大学、ヴェクショー大学、エーレブロ大学、ダーラナ大学の講師を努めています。1990年代にはダーラナ大学において2年間の音楽療法基礎教育プログラムを構築し、そのリーダーとして活躍した実績を持っています。現在は Hudiksvall 市の文化長として働いています。



～ブンネ・メソッド音楽を活用したケア～

2013年9月3日(火)16:00-18:00 (開場 15:30)

会場:スウェーデン大使館 オーデイトリアム

ブンネ・メソッドの創始者である Sten Bunne(ステン・ブンネ)氏が来日します。
これを機に Bunne 氏による特別講演会を開催致します。

この講演会ではブンネ・メソッドの理論、手法について解説し、高齢者、子どもを対象としたブンネ・メソッドの活用方法についてお話しいたします。また、実際にブンネ楽器を用いて、体験していただきます。

ブンネ・メソッドは、音楽の知識や経験がなくても簡単に使用できる楽器を用い、音楽の専門家でなくとも、現場の職員が短時間で手法を習得し、高齢者や子どもたちと共に自分たちで活用できることが特徴です。

スウェーデンでは約 30 年の歴史を持つブンネ・メソッド、現在、日本の高齢者や子どもの現場にも徐々に普及してきております。ご興味をお持ちの方は是非ご参加下さい。

ブンネ・メソッドについてのご説明は裏面をご覧ください。



Sten Bunne 氏 特別講演

16:00	ご挨拶 スウェーデン大使館公使 Ulf Sörmark 氏、豊島区長 高野 之夫様
16:05-16:35	●ブンネ・メソッドとは？ - 理論と手法、音楽の効果
16:35-16:45	●高齢者向けのブンネ・メソッドについて - その目的と活用(認知症予防・機能維持)
16:45-17:00	●かわさき基準推進協議会会長 伊東 弘泰様 -ブンネ・メソッド平成 24 年度の認証について
17:00-17:30	●幼児・児童向けのブンネ・メソッドについて -子どもの発達とブンネ・メソッド、ブンネ・メソッドにより養われるものとは？ 楽器を体験してみよう!
17:30-18:00	●樋口 恵子先生によるスピーチ
18:00-18:30	※セミナー後、コーヒーなどをお召し上がり頂けます。

- 受講料:2,000円 ■ 定員:100名 ■ 申込締切日:2013年8月21日(水)
- 申込方法:info@bunneusic.jp (お名前、ご所属、ご連絡先をご記入下さい)
- FAXの場合:050-3488-7838(下記の欄に必要事項をご記入の上、お申込み下さい)
- 参加費は、当日受付でお支払い下さい。

お申込者氏名:	お申込者氏名:
ご所属:	ご所属:
電話番号:	電話番号:
Eメール:	Eメール:

後援:スウェーデン大使館、豊島区

スウェーデンのブンネ・メソッドによる 音楽を活用したケア

ブンネ・メソッドとは？

福祉先進国スウェーデンで生まれた「ブンネ・メソッド」は、ステン・ブンネ氏（スウェーデン音楽療法士）によって開発され、幼児・児童、高齢者や障がい者を対象に音楽を活用する手法です。スウィングギター、ベース、フルート、チャイムバーなどを使い、今まで楽器の演奏をしたことのない高齢者、幼児・児童、障害者などが演奏を楽しみ、自分を発揮しながらグループでの調和を図る方法です。参加者の身体的・精神的・社会的な能力に対し、音楽を使って働きかけます

ブンネ・メソッドはまた、単なる音楽によるエンターテイメントではなく、明確な目的をもって音楽を使う活動です。

対象となるグループへの目標は、ブンネ楽器を用い、歌や動作の演習をすることで、例えば、認知症の方へは記憶トレーニング、発声能力などの改善を図り、子どもに対しては、自動化による脳の発達、見当識など、身体的、精神的発達や社会性を養う支援を行います。

ブンネ楽器は、スウィングギター、ミニベース、単音フルートやチャイムバーなどで構成されており、楽器に対する知識や技術がなくても、あるいは何かのハンディキャップのために演奏ができなかった人でも、誰でも楽器の演奏ができるというもので、ブンネ・メソッドの重要な要素になっています。

このブンネ楽器により、今まで「音楽の世界」には入れなかった人でも、演奏に参加することができます。

このように、参加者が「演奏家」としてグループセッションに参加することで、人間の成長の可能性を飛躍的に高めることができます。それは、身体的レベルのみならず、精神的レベル、社会的レベルにおいても言えることです。普段は聴くだけであった「音楽」を演奏できることは、大きなモチベーションとなります。そしてこれこそが、音楽療法や特別な教育法また学校教育でブンネ・メソッドが取り入れられている理由です。ブンネ・メソッドがよく用いられている分野のひとつである高齢者ケアにおいては、スウィングギターを使って高齢者とスタッフが一緒に演奏を楽しむことができます！



<ステン・ブンネ氏プロフィール>

人間の成長と発展をうながす道具としての音楽 — この仕事に携わり 35 年間の経験を持つ氏は、スウェーデンの音楽療法の分野において第一人者の位置を保持しています。1990 年代にはダーラナ大学において 2 年間の音楽療法基礎教育プログラムを構築し、そのリーダーとして活躍した実績を持っています。

現在はヒューディクスヴァル (Hudiksvall) 市の文化長として働いています。